

令和6年度 授業改善推進プラン 6年（課題分析と授業改善策）

	課題分析	授業改善策	改善状況
国語	<ul style="list-style-type: none"> 文章を書く際、与えられた条件を全て満たすことができず、必要な情報が不足した文章になってしまう。また、事実と意見とが混同した文章になってしまい、意図が伝わりづらくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 書くべき情報を予め確認したり、内容ごとに分けて整理したりして、文章を書く際の見通しをもたせる。その見通しを基に、推敲する活動を充実させる。 	
算数	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的な計算技能が備わっていない児童がいる。そのため、文章問題や応用問題に対応することが難しい。また、技能が十分ある児童でも、ケアレスミスをするケースが多発している。 	<ul style="list-style-type: none"> 四則計算の基礎を固めるべく、朝学習の時間を活用して基礎的な計算技能の確実な定着を図る。授業においても、見直しの時間を確保し、確実に正答を導けるよう指導する。 	
体育	<ul style="list-style-type: none"> 各運動の特性の理解や、発達の段階で獲得する知識・技能が十分に備わっていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元始めに行うオリエンテーションでは、前発達段階の内容を指導する。また、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させることで、知識・技能の習得につなげる。 	